

NO. 99

こんにちは

議会だより です

# ひがしかぐら



## 主な内容

第3回定例会 ● 平成30年9月12日～9月13日

- ・決算特別委員会
- ・ここが聞きたい（一般質問 7名）
- ・広報研修 札幌・東京
- ・議会の動き
- ・臨時会・意見書・決議
- ・新しい教育長
- ・災害対策



かぐらっキー

# ・未来型 再構築に向けて



竹久美紀恵 委員長

## 決算特別委員会

質  
疑  
応  
答

**Q** 青年就農給付事業の定義、対象人数はどうなっていますか。

青年就農給付事業の内容は



つつじ館

**A** 北町団地の販売の成約にあたつての報償として、商品券を成約の方にお渡しました。それと志比内地区公民館の備品購入、山村留学向けの民間住宅の改修費の助成等です。

工場の業態調査を行ったのか

**Q** 公害関連で、産業廃棄物事業者が丸太の製材工場からチップ工場に変

**Q** つつじ館は老人の皆さんが積極的に活用されている施設であり、郷土資料館として利用されていますが、リニューアルする考えはありますか。

**A** 今のところリニューアルは検討していません。

つつじ館のリニューアルの考えは

**A** 青年就農給付金は、国からの交付金であり、学校、農業学校、農業大学校などを卒業してから5年以内に就農する若者で年齢は18歳から45歳以下の方が対象です。現在、当町では就農希望者の1名が対象となっています。

交際費の支出先は

**Q** 交際費は主に何に支出していますか。

**A** 一般的に多いのは香典です。

定住促進事業の内容は

**Q** 定住促進事業として182万9千円とそれに伴う補助金が来ているわけですが、29年度具体的に実施した事業についておうかがいします。

**A** 子ども基金は何を目的として積み立てているのですか。使い道ははつきりしているのですか。

子ども基金の目的は

**Q** 子どもの医療費を無料としましたが医療費の増大に備えて基金を作りました。必要がある時はここから利用します。



志比内 町有住宅（旧駐在所）

# 決算特別委員会

# 東神楽流 まちづくりの



忠別ダム

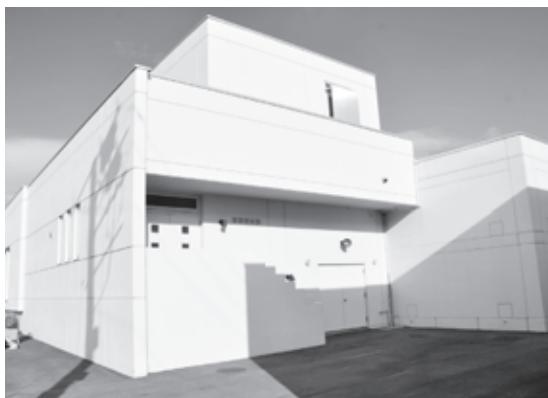
Q 建築物は、震度7まで耐えられる様に、建築基準法で計算できるのですが、土木の専門家がたくさんいる建設水道課の皆さんに聞きたい。忠別ダムは、震度7に耐えられる造りになつてているのかうかがいたい。

## 忠別ダムは 震度7に耐えられるのか

A 住民の方から通報をいただき、事業所に通知しました。事業所から提出された改善計画が通常どおり行えることであれば、住民の方と話し合いの場を設けるとうかがつています。



地下 ポンプ室

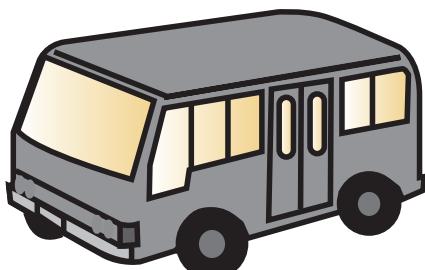


配水池

Q 水道の配水場は非常用電源はありませんが、地下水半分、旭川市淨

## 旭川市の浄水場に 非常用電源はないが

A 忠別ダムの耐震指針は、レベル1、とレベル2に分かれています。忠別ダムはレベル2になっています。



Q 高校通学費助成事業で上限に達した生徒は何人いましたか。限度額のアップも必要ではありませんか。

## 通学費助成は十分なのか

A 助成額の上限に達した人数は7名です。増額については実際的な成果、効果を検証しながら検討します。

A 忠別川浄水場と地下水でまかなっていますが、一日／ $200\text{m}^3$  分は、確保できますが、ひじり野地区からの地下水だけで現段階で一日分は大丈夫です。市街地での自家発電機も今後検討して行きます。

## 給食費の滞納状況は



学校給食

Q 学校給食事業で給食費を払っていない父兄がいると聞きますが、現時点ではどのような状態ですか。

A 給食費の滞納は、年度当初において95万6千円の滞納額となっています。

## 学校給食の 地元農産物の割合は



### 平成29年度 ふるさと納税

|           |      |
|-----------|------|
| 寄附者総人数    | 4802 |
| (道内)      | 376  |
| (道外)      | 4426 |
| 道外上位3都道府県 |      |
| 東京        | 1162 |
| 神奈川       | 500  |
| 大阪        | 432  |
| 高額寄附者     |      |
| 180万円     | 2名   |
| 110万円     | 1名   |
| 100万円     | 2名   |

## ふるさと納税の件数等は

Q ふるさと納税の件数や寄附者の地域の内訳はどうなっていますか。

A 件数は4千802件で、そのうち道内が376件、道外からが4千426件となっています。東京都からが一番多く1162件です。

ます。今後は、地場食材の利用率を15%に上げたいと考えています。

## 委員会審査報告

● ● ● ● ● 委員長 竹久美紀恵

# 【東神楽流まちづくりにむけて】

当年度決算に基づく健全化判断比率、資金不足比率は、前年度から見て数値的には上向き傾向にあり、総じて健全化に向けた姿勢が認められます。

なお、財政の弾力性を示す経常収支比率は89・7%で、依然として町村において妥当とされる70%を大幅に超えております。

当町においても、少子高齢化が始まるとともに町内公共施設の老朽化に対応するため、複合施設の整備が計画されております。今後も引き続き、費用対効果、緊急性、不可避性等の観点から、既存の事業を再点検し、可能な限り無駄を省き、より一層の財源

は、今後も積極的な取り組みとともに、受益者負担の原則、負担の公平性の観点から未収金の回収には、引き続き、効果的な徴収に努められるよう期待します。

以上、執行者におかれましては、本件意見が今後の行政執行、とりわけ次年度の予算編成に十分反映されますことを期待し、審査意見と致します。



### 伊藤一乗 議員

- 1 内閣府より地方創生担当として派遣された木村副町長の実績は
- 2 当町の合葬墓の建設計画進捗状況は

### 森國孝芳 議員

- 1 防災対策について
- 2 高齢者対策について
- 3 公園設備について
- 4 複合施設について



### 山口千春 議員

- 1 公共施設のエアコン設置状況は、今後の考えは
- 2 教育現場で暑さ対策、意識改革はなされているか
- 3 防災無線の受信状況は

### 大門登 議員

- 1 除雪後の道路脇の残雪処理は行政サービスではないか
- 2 町公営住宅の境界樹のせん定について
- 3 食品ロス削減について



### 清野修一 議員

- 1 複合施設整備事業の方向性について

ここが  
聞きたい

質問・答弁は要約されています  
議会だよりでは質問の内容を要約して載せております。質問全文については、スペースの都合から載せることができませんが、詳しく  
知りたい方は、東神楽町議会事務局とふれあい交流館に議録が置いてありますので、どうぞご利用ください。



第3回定例会では  
7人が一般質問しました。



### 中屋豊孝 議員

- 1 有害鳥獣の被害実態とその対策は
- 2 稲荷川・八千代川の改修工事の促進を
- 3 公営住宅について
- 4 稼げる町 東神楽のこれからのまちづくりは



### 生出栄 議員

- 1 公共施設の冷房施設設置状況は
- 2 町有車両の事故報告が遅い
- 3 日米共同訓練が上富良野で行われますが
- 4 懲戒解雇理由を本人・家族に知らせない理由は

# 伊藤一乗議員

問

地方創生担当として派遣された木村副町長の実績は

答

携わった政策等は、発展・拡充させていく



「ふるさと納税」の返礼品

**町長答弁** 木村副町長の実績は、地方創生のみならず町政全般にわたり精力的に本町の課題に取り組んで頂いております。

木村副町長が携わった政策等は、今後も発展拡充させ、外部の視点や考え方を体得してまちづくりに生かしてまいりたいと考えております。

**質問** 町税で人件費約千三百万円を計上し、内閣府から招聘した木村副町長は、当町の創生にどのように貢献されたのかこれまでの実績と残された任期及び退任後、当町の創生に向けた方策と「ふるさと納税」による大幅増収は簡単であると主張する、木村副町長の増収方策について町長からお聞かせください。

**質問** 町税で人件費約千三百万円を計上し、内閣府から招聘した木村副町長は、当町の創生にどのように貢献されたのかこれまでの実績と残された任期及び退任後、当町の創生に向けた方策と「ふるさと納税」による大幅増収は簡単であると主張する、木村副町長の増収方策について町長からお聞かせください。

**再質問**

合葬墓は、将来にわたつてお墓を守つっていくことに不安を感じている方やお墓の建立費用を心配さ

**町長答弁** 合葬墓は、2千体の遺骨を収容する標準型2基と同じく2千体の遺骨を収容するガーデニング型1基の建設を予定しております。事業費は、標準型を1基1千5百万円、ガーデニング型を3千万円ほどで考えております。



大雪靈園火葬場

**質問** 合葬墓建設は、火葬場の移設や合葬墓の形態、遺骨の保存年限、永代供養料の問題など概要が示されておりません。

合葬墓の建設計画及び進捗状況等についてお聞きします。

**副町長答弁** 様々な合葬墓の形式について今後、32年度までに調査研究をしながら利用者に納得のいくような施設と説明をしていきたいと思っております。

れる方など合葬墓建設は様々な不安を取り除く上で、大変有効であると思つております。なお、地方のお墓を当町へ移設する場合、改葬許可申請等の諸手続きや諸費用について、利用者に十分理解させる説明も配慮願います。また、お参りの際には、残された遺族との絆を感じられる癒し空間となるような場所としても考慮願いたいと思つております。

# 森國孝芳 ■ 議員



問

介護士の慢性的な不足に対し、行政としてどう対処しますか

答

介護力向上・就労支援事業の充実により人材の育成、確保、定着をはかります

## 高齢者対策について

**質問** 町長は当職のアゼリアハイツの建て替えを求める質問に対しても、補修をもつて対処するとしました。しかし、この考えは不都合の統発する施設を事実上放置するもので容認できません。どう考えますか。

**町長答弁** 指摘の通り、ここ3年にわたり補修工事をしています。

建て替えとなると、土地の取得や財源確保など多くの課題を整理しなければなりません。入所者の待遇を考えたとき、現在の方法が最も効果的と判断しています。

**防災対策について**

**質問** 7月3日の集中豪雨により八千代川流域に被害が集中しました。稻荷、八千代地区にあつては2年前の8月豪雨と同一個所が、同程度又はそれ以上の被害を受けました。

町長は本件災害にあたり十全な対応ができたのか否か、この認識を示してください。

**町長答弁** 7月の災害については、未明の発令ではありました。大雨警報発令後より防災担当職員が待機し、建設水道課の職員が河川の状況をパトロールするなど速やかな対応

に努めました。

増水の際に設置する土のうについては、役場等に備蓄しており、迅速な対応ができたと考えています。

## 公園整備について

**質問** 6月の議員協議会において森林公園リニューアル事業の見直しの説明がありました。しかるに変更後の総事業費については示していません。この概算額を示して下さい。

**町長答弁** 議員協議会では、水の遊び場ゾーン実施設計にあたり、コンパクト化や運営管理コストの圧縮、安全性の確保、駐車場の拡大などの見直し案を説明しました。

見直し後の総事業費については、概算ですが2億8千2百万円余で、当初より2億7千8百万円の減となっています。

## 複合施設について

**質問** さきの議員協議会で示された計画によれば、町長は設計業務の委託と工事の請負を一括して発注しようとしています。40億円にも及ぶ額の発注を透明性のない方式で発注することはとうてい町民の理解を得られるものではありません。よつて、通常の競争入札に付すべきで

はありませんか。

**町長答弁** 実施設計と建設工事は競争入札による契約を基本として総合評価一般競争入札の採用を予定しています。大型事業になることから価格と技術提案が総合的に最も優れたものを落札者として決定したいと考えています。



複合施設の対象となる役場庁舎（左奥、診療所）

# 山口千春 ■ 議員

問

公共施設のエアコン設置  
状況は、今後の考えは

答

施設の状況と財政状況を  
勘案しながら検討します



各教室に設置された扇風機

**教育長答弁** 热中症対策については、こまめな水分補給や体育授業や校外学習、集

て、各教室へのすだれ、扇風機の設置をしています。

熱中症対策については、こまめな水分補給や体育授業や校外学習、集

て場合によつては体育の授業の延期・振替ということを含め様々な対応を検討すべきではありますか。今後は環境省の暑さ指数（WBGT）を参考にして、各教室へのすだれ、扇風機の設置をしています。

**教育長答弁** 学校の暑さ対策として、各教室へのすだれ、扇風機の設置をしています。

**町長答弁** 全館設置は交流プラザつじ館、志比内地区公民館、子ども発達支援センターのみで、診療所、図書館、ふれあい交流館、東聖小学校、東神楽中学校、中央保育園、こ

予算措置がされるならば町も学校にエアコンを設置しますか。

**町長答弁** 報道のとおり

に全ての公立小中学校にクーラーを設置するため予算措置を図る方針を固めたとありました。報道のとおり

**質問** 東神楽町の公共施設のエアコン設置状況はどうなっていますか。報告を求めます。そして今後は

現状維持で新たに設置することはないのか、順次エアコンを付けていくのか、町長はどのような方針を持っていますか。

**質問** 東神楽町の公共施設のエアコン設置の交付金は国負担が1／3で2／3は町負担となりますので町の自主財源の確保が重要であると認識しています。施設等の状況を勘案しながら、優先順位を見極め、引き続き、学校の教育環境の整備に努めます。

れつと、ばれつとは一部設置です。施設の状況と財政状況を勘案しながら検討をしてまいります。

会等の実施の可否など環境省の暑さ指数を参考にして対策を実施していくます。校長会議等でも協議を行い、町内小中学校5校が共通認識を持つて対策を講じています。

**教育現場で暑さ対策、意識改革はなされているか**

**質問** 教育現場において暑さ対策、熱中症対策はどの程度なされていますか。近年の暑さに対応したり、町で統一化されていますか。対応がクラス別、学年別、学校別でまちまちであつたり、教員やクラブ活動指導者が熱中症に無理解であつたり、根性論、精神主義を振りかざしていることはありませんか。今後は環境省

の暑さ指数（WBGT）を参考にして場合によつては体育の授業の延期・振替ということを含め様々な対応を検討すべきではありませんか。

**教育長答弁** 学校の暑さ対策として、各教室へのすだれ、扇風機の設置をしています。

**質問** 新しい防災行政無線が順次設置されていますが、地域ごとの受信状況は確認済みですか。一部の地域では電波が弱いとして屋外アンテナを付けています。屋外アンテナを設置した行政区や戸数を把握していますか。根本的な対策として親局、中継局、再送信子局の出力アップや新たな中継局、再送信子局の設置はできないのでしょうか。

**質問** 電波の受信状況については各世帯設置時に確認をしていて、130戸で電波が弱く屋外アンテナを設置して、今後、更に70戸ほどで設置される予定です。

**町長答弁** 再送信支局については電波の有効利用の観点から屋外アンテナ設置により受信可能な地域では北海道総合通信局より新たな設置が認められ難く、出力ワット数は近隣市町村の使用状況を鑑みて北海道総合通信局が許可した出力で送信するため、屋外アンテナの設置はやむを得ないものと考えています。

**防災無線の受信状況は**

# 大門

## 登 ● 議員

問

除雪後の道路脇の残雪処理は行政サービスではないか

答

これまで通り各自で行ってもらいたい



除雪後の残雪状況



せん定がされていない境界樹の様子

りります。

④防災訓練など各種イベント等に活用するなど、又期限切れとなつた場合は、廃棄処分しております。今後もできる限り備蓄品の無駄が生じない様計画的な購入と活用に努めて参

**質問** 高齢化によって、除雪後の道路脇の残雪処理は重労働で、生涯住続けられるか選択に迫られます。

冬場を少しでも安心安全に過ごせるため、公道への取り付け口の除雪を行うことは、行政サービスの基本ではないかと思うが、町長の考えはどうか。

**町長答弁** 除雪は、除雪車が左右に雪をかき分けて道路脇に寄せる方法で行つており、間口に寄せられた雪は、沿道にお住まいの方にご協力ををお願いしている状況です。間口の除雪を行うためには、除雪機を含め、作業員を増やすので、多額の費用がかかるため、それらを補うための、除雪が困難な方には、小型除雪機を町内会やボランティア団体に無料貸

ます。

かかるため、それらを補うための、除雪が困難な方には、小型除雪機を町内会やボランティア団体に無料貸

し出しを行い、ご協力をお願いしているところです。

### 緑町公営住宅の境界樹のせん定について

**質問**

緑町公営住宅と一般住宅の境界に樹が植えられています。入居者からの依頼があり、境界樹を見たところ、せん定が長年にわたりして

ない様に感じましたので、1階の住民から昼間あまり陽が入らないとのことで、境界樹を植えかえるのか、せん定するのか。お考えをお伺いします。

**町長答弁**

以前からご指摘を頂いていますが、その後の調査で他の公営住宅でも同様の状態ですので、優先順位を検討のうえ、平成31年度から予算の範囲内で順次せん定を行つてまいります。

**質問** 食べられる状態でありながら捨てられる食品ロスは、国内で632万トンと推計されています。

国民一人当たりで毎日、茶碗1杯のご飯を捨てている。削減のための取り組みを進めるべきとおもいます。次の点についてお伺いします。  
①学校給食の残食の現状と食品ロス対策の取り組みは。

②学校での教育・環境教育への取り組みは。  
③各家庭への「食品ロス」削減の啓発活動は。

**教育長答弁**

④賞味期限の過ぎた災害備蓄品の取り扱いについて。

①各学校の給食残食率は平均10%程度となつております。  
②多様な環境問題が深刻化する中で、学びの重要性が高まつておりますので、今後もより良い環境教育に努めます。

**町長答弁**

③東神楽消費協会と連携を図りながら普及啓発に取り組んでまいります。

### 食品ロスの削減について

# 清野修一 議員

問

## 複合施設整備事業の方向性について

答

説明不足のところはある、今後事業を進めながら意見聴取と事業費の精査を行い公表する



・建物配置イメージ図が公表されました。  
・建物配置イメージ図の公表によつて町民からの意見など反応はありましたか。

・これからも、段階を追つて検討委員会の開催や住民等からの自由意見を募集するのですか。

・建物配置図による施設は、東神楽町の50年100年を見据えた公共施設に適しているのですか。

・整備事業費は概ね40億円といつます。この費用は建設費以外の備品や外構、緑化なども含む総額の費用としているのですか。

・建物配置イメージはパブリックコメントや住民説明会等を通して利便性の高い配置を優先すべきなうの意見がありました。

・引き続き、公共

建物配置イメージはパブリックコメントや住民説明会等を通して賑わいや交流の相乗効果を実現するとともにユーバーサルデザインへの対応を考慮して、町民にとって利便性の高い配置を優先すべきなうの意見がありました。

町長答弁

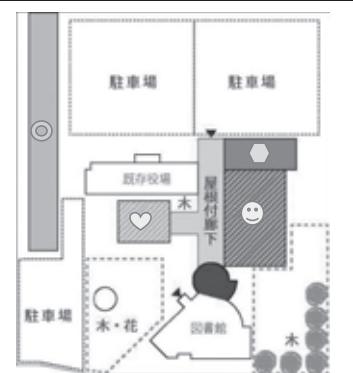
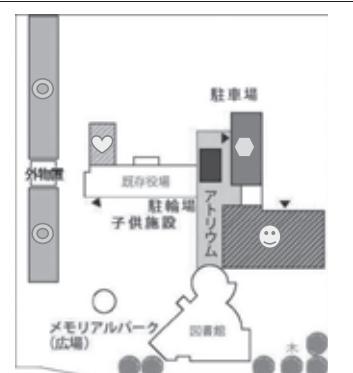
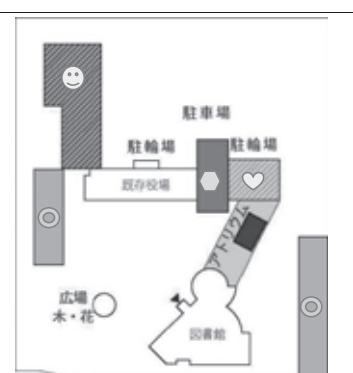
基本計画書案は記載されていません。

（案）の中の諸条件を具現化した設計例として、町が作成した事業イメージ図で、どちらも現在の検討経過を示したものであり具体的な配置計画は、今後これらを参考に設計が進むなかで示していく予定です。

整備事業費については、複合施設の実施設計費と建設工事費のほか、既存施設の改修費と集約する施設の解体工事費が含まれており、建設工事費には緑化費用など外構工事費も含みます。

・新規施設の総面積と現在の総面積を比べると8m<sup>2</sup>の減である。スマート化とはなっていないのではないか。新規面積と現在の面積について、既存の施設は昭和40年代の時に人口5千人の中で建設した施設です。新規施設は2060年で9千5百人として勘案しました。しかし、役場スペースなどはできる限りスマート化を考えます。

・新庁舎の規模として起債基準面積の算定結果が記載されていないが、根拠説明が必要ではありますか。



建物配置イメージ図（案）

町長再答弁 説明不足と言われた部分については、今後費用を精査した中で改めて記載します。また、既存面積と新規面積について、既存の施設は昭和40年代の時に人口5千人の中で建設した施設です。新規施設は2060年で9千5百人として勘案しました。しかし、役場スペースなどはできる限りスマート化を考えます。

# 中屋 豊孝 ■議員

## 問 有害鳥獣の被害実態とその対策は

答

平成29年度でクマ3頭、エゾシカ69頭、キツネ35頭、カラス80羽、アライグマ46頭です



**質問** 昨今テレビ等報道で有害鳥獣対策の報道がされていますが、東神楽町の実態とその対策についてお答え下さい。

**町長答弁** 平成29年度の農業での食害実態は、170万円余りとなつていて、農業従事者の方々の安全確保や食害跡地の補植などの負担を強いられています。

これらについては、東神楽町鳥獣害対策協議会と連携し、銃や罠により捕獲・駆除を行つてあるほか、アライグマについては、箱罠の貸出も行つています。



捕獲されたアライグマ

**再質問** アライグマについては、外来動物でもあり、ましてや近年大幅に捕獲頭数の増加傾向にあります。北海道や環境庁でも外来生物としてアライグマの対策を進めています。今後東神楽町は、どのように取り進めるのでしょうか。

**町長答弁**

環境庁や北海道の対策を検討し、より効果的対策に取り組んでいます。

**質問** 二年前の大雨後被害地を中心に河川浚渫が進み、更には今春にもそれぞれの箇所にて堆積土砂の取除き工事があり、一安心しております。しかし、七月三日の大雨では、同じ場所で河川氾濫等の被害が出ておりました。このことから、地域住民の安心・安全の観点から河川堆積物の取除きは当然ですが、根本となる河川改修が行われるよう関係機関にさらに強く要望ください。

**町長答弁**

河川改修につきましては、現在も北海道に対して要望活動を行つていますが、早期着工に向けて、引き続き要望していく必要があります。

## 稲荷川・八千代川の改修工事の促進を



アライグマによる農作物被害

**質問** 稼げる町東神楽のこれから稼げる町東神楽を作ることのまちづくりは、公営住宅は、部屋の状態が良く、修繕費のかからない物件から整備して提供するようにしております。

**木村副町長答弁** 東神楽を稼げる町にするには、現在の執行方針で十分可能ですが、稼げる町づくりをすすめるため「東神楽流創業支援三本柱」を進めております。そもそも稼げる町になるかどうかは、民間事業者の力によるものであり、行政はあくまで側面支援・後方支援に過ぎないと考えております。

**質問** 東神楽町では、現在新町団地・さくら町住宅の整備をおこなっていますが、北町公営住宅が空いているにも関わらず、空き住宅としているのはなぜなのでしょうか？

**町長答弁** 北町55年棟については、2戸、56年棟は5戸空き室となっています。55年棟については、平成37年度に用途廃止を予定しております。

**質問** 公営住宅について

# 生出

(日本共産党)  
宋議員



**問** 公共施設の冷房設置状況は

**答** 学校は扇風機とすだれで対処しています



アゼリアハイツ

**質問** 公共施設、特に学校と福祉施設への冷房設備設置を急ぐ必要があると考えるが、役場改築前でも整備が必要と考えるがどうですか。

**町長答弁** 現在、全館設置は3ヶ所で、一部設置は、8ヶ所です。今後複合施設への設置を考えています。なお熱中症による救急出動は3件ありました。

**教育長答弁** 文科省の衛生基準が、17度以上28度以下に改正されました

が、暑さ指数では、基準値以下になつていて、扇風機とすだれで対処しています。

**再質問** 子供とお年寄りが最優先と考えますし、役場より先に整備する必要があると考えるので再考。暑さ指数でなく実態温度で考るべき

と考えますが、平準化して基準に達していない様に見せかけるのはやめるべきです。財源は航空機燃料譲与税をあてるべきと考えます。

**町長再答弁** 文科省の補助が1／3しか出ないので、調査をして優先順位を含めて考えて行きたいと思いま

す。

が、発表されていますが、M.Y.22才スプレイが上富良野まで来る場合、日米地位協定によって旭川空港が使用される事も否定されていません。空港所在町の町長として、どの様な見解をもつていますか。

**町長答弁** 旭川空港は公共用飛行場の位置づけで、軍事目的の使用は予定されておらず、米軍機の使用は、日米地位協定等に基づき、適正な運用を行っているとの旭川市から連絡

があり、町長としても、軍事目的で使用される事は認めるべきでないと考えていますし、オスプレイの飛行に関しても、住民の不安を解消するために、安全管理の徹底が、図られるべきと考えています。

町有車両の事故報告が遅い

**質問** 旭川空港にオスプレイは来るか

**質問** 9月10日から9月29日の日程で「ノーザンウェーバー」の訓練

も議会軽視と思えるし、損害賠償決定期のみの報告では再発防止になるとは考えにくいので、直近の議会で報告すべきと考えるがどうですか。

**町長答弁** 一件300万円以下の事件は専決できるとなっていますが、今後、専決処分を行う案件の場合は、行政報告します。

**質問** 懲戒解雇理由を、本人、家族になぜ知らせないのですか

いんぺい会議録をなぜ公開しないのですか。解決済と町長が言うのであれば、非公開にする必要が無いのではないかですか。

**町長答弁** 懲戒処分時は、本人に、処分説明書を渡しています。

# 広報 in 札幌

## 住民に読まれ伝わる広報を

8月22日（水）

場所・ポールスター札幌

本年は、全道103町村525名の出席のもと、広報コンサルタントの芳野正明氏により午前は講演を頂き、午後から、クリニックに提出した10町村の広報誌の評価をして頂きました。東神楽町も97号の広報誌を提出し、編集、レイアウト、重要点などの指摘を頂きました。



芳野正明氏



山口副委員長、竹久委員長、生出委員、渡辺委員、伊藤副議長

- 議会をもっと身近に
  - 読みやすい文字と文章
  - 優しい表現
  - 見やすい誌面
  - 町民の声を反映させる
- など今後、研修で指摘された部分を考慮し、町広報に反映して行きたいと思います。

3名の講師による議会広報誌作りの研修を受けました。

・前田安正氏（朝日新聞メディアプロダクション校閲事業部長）

「読み手に伝わる文章の書き方」  
・筒井美希氏（株式会社コンセンティアートディレクター）

「デザインの力で、もっと伝わる議会広報誌に」  
・長岡光洋氏（グラフィックデザイナー）



出席者 渡辺一志・生出栄  
（旧砂防会館）  
10月10日（水）13時

北海道・東北・関東地区480名  
シエーンバッハ・サボー

（旧砂防会館）

# 平成30年度全国町村議会 広報研修会

## in 東京



「最優秀賞及び優秀賞作に見る光  
彩を放つ編集力」

### 女性議員20名参加

10月1日（月）愛別町で留萌・上

川管内女性議員研修が行われました。廃校活用プロジェクト・愛別養護学校等の視察を行いました。

それぞれの講師から、新聞と広報の違い、文と文章の違い、不快にさせない表現方法等や読み手目線で考えるためのポイントやレイアウトの基本原則を学び、「町と住民に寄り添った」情報の編集力を身につけて、読んでもらえる議会だより作りに努力して参ります。

- てて、参ります。
- 今度、この研修を町の行政に役立
- る災害の対応や情報の交換を行いました、女性ならの意見もあり、有益な研修でした。

# 議会の動き

8月24日以降

•

## 議長・議員

| 開催日       | 開催場所  | 会議の名称、内容等                       | 出席、参加者等 |
|-----------|-------|---------------------------------|---------|
| 8月24日     | 東神楽町  | 町政懇談会                           | 議長      |
| 8月24日     | 委員会室A | 議員協議会                           | 議長、議員   |
| 8月30日     | 東神楽町  | 平成30年度東神楽町定例表彰式                 | 議長、議員   |
| 9月3日      | 旭川市   | 道北地方森林・林業・林産業活性化議員連盟連絡会平成30年度総会 | 議員      |
| 9月8~10日   | 東京都   | 東京東神楽会                          | 副議長     |
| 9月12日     | 議員控室  | 議員協議会                           | 議長、議員   |
| 10月1~2日   | 愛別町   | 上川留萌女性議員研修会                     | 議員      |
| 10月4日     | 占冠村   | 上川管内町村議會議長研修                    | 議長      |
| 10月9日     | 委員会室A | 議員協議会                           | 議長、議員   |
| 10月20~21日 | 札幌市   | 北海道女性議員協議会総会                    | 議員      |
| 10月23日    | 当麻町   | 上川管内町村議員研修会                     | 議長、議員   |

## 委員会

| 開催日       | 開催場所  | 会議の名称、内容等   | 出席、参加者等 |
|-----------|-------|-------------|---------|
| 8月24日     | 委員会室A | 総務厚生常任委員会   | 委員長、委員  |
| 8月30日     | 委員会室B | 議会運営委員会     | 委員長、委員  |
| 9月7日      | 委員会室B | 議会運営委員会     | 委員長、委員  |
| 9月12日     | 委員会室B | 総務厚生常任委員会   | 委員長、委員  |
| 9月13日     | 委員会室B | 議会広報常任委員会   | 委員長、委員  |
| 9月28日     | 委員会室B | 議会広報常任委員会   | 委員長、委員  |
| 10月9日     | 委員会室B | 文教産業常任委員会   | 委員長、委員  |
| 10月9日     | 委員会室B | 議会広報常任委員会   | 委員長、委員  |
| 10月10~11日 | 東京都   | 議会広報常任委員会研修 | 委員      |

### 議会だより

#### の写真撮影等に ご協力をお願い致します

東神楽町議会では、議会広報誌の発行にあたり、取材、写真撮影を行なっています。  
写真撮影時には、【議会広報】の腕章を着用しています。



議会広報の目的以外では、使用いたしません。  
皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

問い合わせ

東神楽町議会事務局  
電話 0166-83-5410

### 表紙のおはなし

9月15日（土曜日）  
秋晴れの中、中央保育園の運動会が行われました。  
らいおん組・きりん組・うさぎ組・りす組のお兄さん、お姉さんに負けないよう、ひよこ組さんもお父さん、お母さん、先生と一生懸命に頑張りました。



## 第3回 臨時会

議案 日時 平成30年8月24日

- 平成30年度一般会計補正予算
- 歳入 地方特例交付金、地方交付税等  
1億1千877万5千円増額補正
- 歳出 総務費から予備費まで、同額補正

内訳は主に

- 台風被害の復旧事業、中体連参
- 加支援事業として補助

原案可決

- 専決処分 一件  
(スクールバスとダンプトラックと衝突事故に対する損害賠償するもの)

報告のみ

## 第4回 臨時会

議案 日時 平成30年10月9日

- 平成30年度東神楽町一般会計補正予算
- 歳入 国庫補助金 21万5千円
- 歳出 総務費から予備費まで同額補正

内訳は主に  
停電に伴い災害用品購入経費及び  
非常用発電機等燃料代を増額

教育長の任命に同意する件  
金谷昭氏に同意した。

## 第3回定例会議案審議

### 主な議案

|  |   |
|--|---|
| 平成30年度一般会計補正予算                         | 新たな洪水ハザードマップの作成費、落雷被害の街路灯の修繕費、小中学校の修繕費の計上・増額など                |
| 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 | 教育委員長と教育長が一本化されることにより、教育長職務代理者が委員の中から新たに指名されます。その代理者の報酬を定める条例 |
| 教育長の任命について同意を求める件                      | 教育長の任期満了のため水野和男氏を教育長に任命することについて議会の同意を求める。賛成少数により不同意           |
| 固定資産評価審査委員会委員の選任についての同意を求める件           | 固定資産評価審査委員会委員の任期満了のため桑原義彦氏の選任について議会の同意を求める。賛成多数により同意          |
| 八千代川及び稻荷川の速やかな浚渫を求める決議                 | 総務厚生常任委員会提出の決議（16ページに解説記事）                                    |
| 複合施設整備事業の適切な実施を求める決議                   |   |
| 工事請負契約の件                               | 志比内小学校、八千代地区公民館に公衆無線LANの整備、光ファイバーの敷設をするための工事                  |
| 平成29年度一般会計決算の認定                        |   |
| 平成29年度国民健康保険特別会計診療施設勘定決算の認定            | 平成29年度の一般会計及び各特別会計の決算（2～4ページに特集記事）                            |
| 平成29年度公共下水道特別会計決算の認定                   |   |
| 平成29年度水道事業会計決算の認定                      |   |

# 2つの決議案が可決されました

第3回定例会において、総務厚生常任委員会から2つの決議案が提出されました。いずれも賛成多数により可決されました。

## 八千代川および稻荷川の速やかな浚渫を求める決議

### (決議の概要)

近年頻発する異常気象を鑑みるに八千代川及び稻荷川河床の土砂を漫然放置していくは、これまで同様、さらにはそれ以上の災害が反復継続されることが必定というべきである。

山本町長におかれては八千代川改修工事の早期着工、河床土砂の浚渫を北海道に働きかけ、それに至らない場合には町単費でもこれを実施し、安全安心の町づくりに先進努力されることを求める。

## 複合施設整備事業の適切な実施を求める決議

### (決議の概要)

当該事業はE.C.I方式で契約することにより、工期の短縮、コスト縮減を図るとしているが、コストの縮減が可能なのか疑義がある。公共事業の発注は、競争性は言うに及ばず公正性と透明性が確保されなければならない。40億円余にも及ぶ高額な事業ではなあらである。山本町長におかれてはE.C.I方式による発注を断念し、競争入札に付することとし、適切な予算執行に邁進することを強く求める。

## 決議とは

議会が行う意思形成行為で、一定の問題についての議会の意思表示・意見表明するために行われる議会の議決のことです。

## 議会を傍聴してみませんか

住民の皆さまが、会議の状況を直接見聞きできるよう、本会議室には傍聴席が設けられています。

次回の議会は12月12日(水)の予定です



## 寄付行為の禁止

議員は、選挙区内にお金や物を送ることや文書による挨拶行為等が法律で禁止されています。また、町民の皆さんのが寄付を求めていいません。

ご理解をお願いします。

## 意見書案を 可決

第3回町議会定例会において各常任委員会から次の意見書案3件が提出されました。

- 第1号 ・介護保険制度の抜本的改革を求める（案）
- 第2号 ・オスプレイの訓練地域拡大をやめ国内飛行の中止を求める（案）
- 第3号 ・林業、木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める（案）

議会は、自治法第99条に基づき当該団体の公益に関する事件について意見書を国会又は関係行政庁に提出することができます。

# 教育長は金谷氏に 全議員が同意!!

|            |                  |          |
|------------|------------------|----------|
| ふりがな<br>氏名 | かな や<br>金 谷      | あきら<br>昭 |
| 住 所        | 東神楽町南3条東1丁目2番35号 |          |
| 生年月日       | 昭和37年4月29日 (56歳) |          |



| 年 月 日    | 学歴                |
|----------|-------------------|
| 昭和56年03月 | 北海道立旭川北高等学校卒業     |
| 昭和60年03月 | 北海道教育大学旭川分校教育学部卒業 |
| 年 月 日    | 職歴                |
| 昭和60年04月 | 根室市立北斗小学校 教諭      |
| 平成01年04月 | 音威子府村立音威子府小学校 教諭  |
| 平成08年04月 | 愛別町立愛別小学校 教諭      |
| 平成13年04月 | 北海道教育大学附属旭川小学校 教諭 |
| 平成20年04月 | 上富良野町立東中小学校 教頭    |
| 平成23年04月 | 上富良野町立上富良野小学校 教頭  |
| 平成25年04月 | 東神楽町立東神楽小学校 教頭    |
| 平成27年04月 | 名寄市教育委員会 参事       |
| 平成30年04月 | 東神楽町立東神楽小学校 校長    |

## 【経歴】

北海道教育大学旭川校を昭和60年に卒業後、根室市北斗小学校に赴任。

その後、一般教員として、音威子府村音威子府小学校など3校で勤務。

その間、北海道教育大学附属旭川小学校には7年間勤務し、教育大学生や若手教員などの人材育成と研究開発校の使命を果たすべく全力を注いだ。

平成20年4月に教頭に昇任。上富良野小学校や東神楽小学校などで7年間勤務。

平成27年4月に名寄市教育委員会教育部参事に着任。

名寄市の学力、体力向上の要である名寄市教育改善プロジェクト委員会の運営を通して、名寄市11小中学校の教育改善に努める。

また、コミュニティ・スクールや小中一貫教育の導入に携わってきた。

平成30年4月に東神楽小学校に校長として着任。

# 東神楽町赤十字奉仕団 炊き出し研修会

が行われました  
もしものときに備えましょう！



災害用炊き出し釜

平成30年9月21日（金）総合福祉会館外で日赤北海道支部より寄贈いただいた「災害用炊き出し釜」を使用してカレーと東神楽の無洗米を入れたハイゼックス（包装食米袋）を53名が参加し、実践で炊きだし体験を行いました。

衛生面なども注意しなくていいな点など実践でわかることも多々あり、今後、広く市民にも実体験をして頂きたいと考えています。



ハイゼックス（包装食米袋）使用

## 災害に備えて

平成30年9月6日 厚真町で震度7の大地震が発生しました。

それにより、北海道全体が停電にみまわれ、水もない、停電のため情報も入らない、スマホの充電にも困りました。

信号も消えてただただ右往左往するはめになってしまいました。

この経験をいかし、今後の災害に向けて何が出来るか、速やかな対応策を取らなくてはいけないのでは。

大雪山に初雪も降り、日に日に寒くなつて来ました。  
今年は大雨による洪水、台風、ラックアウトなど予期せぬ大きな災害に見舞われました。  
ただ、寒い冬の時期では無かつたことが救われました。

今後さらなる対策が必要と電池・水・の日常備蓄品確保。  
発電機も必要でしょうか？  
「災害は忘れた頃にやつて来る」これも忘れないようにしましょう。

## 暫時休憩

議会広報誌も今回で99号となりました。年明けには100号の広報誌を作ることになります。  
平成最後の広報誌となり、今から身の引き締まる思いです。（△）

### ■議会広報常任委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 竹久美紀恵 |
| 副委員長 | 山口千春  |
| 委員   | 渡辺一志  |
| 伊藤一乗 | 森國孝芳  |
| 伊藤一生 | 生出栄   |